

154/√3 kV SF₆ガス絶縁中性点接地抵抗器

154/√3 kV SF₆ Gas Insulated Neutral Grounding Resistor

SF₆ガス絶縁中性点接地抵抗器（NGR）は、中部電力㈱と共同で77/√3 kVの製品を開発して以来33台を製作、納入し、いずれも順調に稼働している。

今回新たに154/√3 kVのNGRを受注し、開発したのでその概要を紹介する。

電圧の上昇に伴って抵抗値が大きくなり、従来使用していた短冊形の抵抗体では占積率が小さく、本体寸法の増加が避けられない。77/√3 kV、222Ω器と154/√3 kV、445Ω器とを比較すると電圧値、抵抗値とも2倍になるため据付面積も2倍となる。今回占積率の大きくとれるVW形抵抗体の採用により、据付面積の増加を1.4倍に抑えることができた。

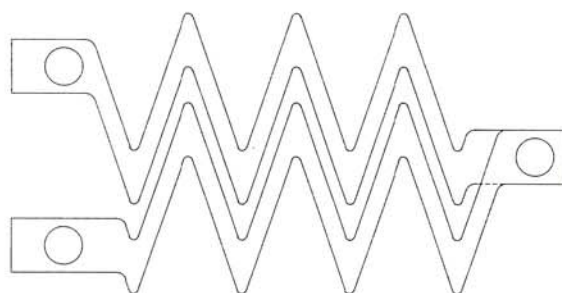
特長

- ① 従来品（気中形）と比較して、据付面積を17%に縮小できた。
- ② 中性点側接続端子として、SF₆ガス中終端箱を採用することにより、充電部の完全隠蔽化が図れた。
- ③ 全装可搬形のため、現地での組立が不要であり、工期短縮が図れた。

（矢野 記）

■主な仕様

定格電圧 (kV)	154/√3	154/√3	
定格電流 (A)	200	100	
通電時間 (s)	15	15	
常時零相電流 (A)	3	3	
抵抗値 (Ω)	445	890	
零相容量 (kVA)	17800	8900	
発生熱量 (kcal)	64000	32000	
外形寸法	幅 (mm)	4500	3900
	奥行 (mm)	2230	2230
	高さ (mm)	3310	3310
総重量 (kg)	16400	13400	



VW形抵抗体

